

あんず だより

2022

VOL.04

令和4年1月1日発行

新年のご挨拶 2

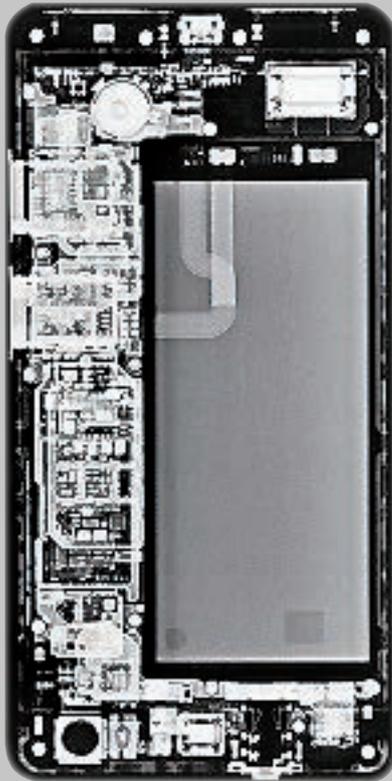
診療科のご紹介「泌尿器科」 3

診療技術部のご紹介「放射線科」 4

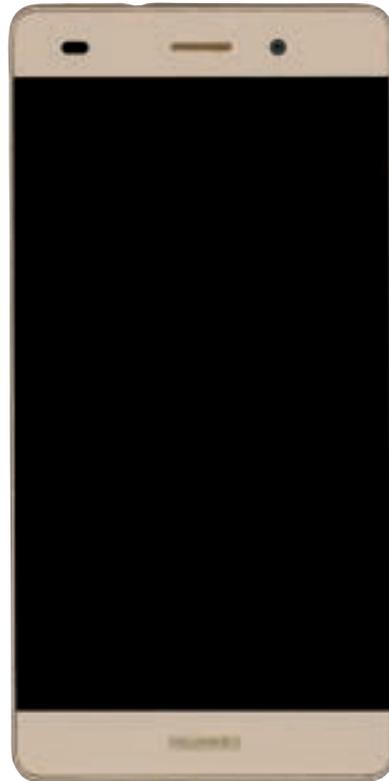
グリーンボンドについて 6

遥はるばると一集いし人々とともに 大西益太郎伝 その4 7

外来担当医一覧表 8



スマートフォンのレントゲン撮影像



スマートフォンの通常写真

診療科案内

- 内科
- 肝臓・消化器内科
- 腎臓内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病・内分泌・代謝内科
- 消化器外科
- 肝臓・胆のう・膵臓外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 泌尿器科
- 皮膚科
- 形成外科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科
- 人工透析センター



放射線安全訓練の様子

CHIKUMA CENTRAL HOSPITAL

TEL.026-273-1212 FAX.026-272-2991

URL <http://www.chikuma-chp.com>



千曲中央病院
ホームページ

新年のご挨拶



理事長・院長
大西 禎彦

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2020年中国武漢から発生した新型コロナウイルスがまたたく間に世界中に拡大し、これまで経験したことのない流行となりました。

国内も連日増え続けるコロナ感染者や重症患者等で病棟が埋まり患者のたらい回しや療養施設にさえも入院できない事態が生じ今までの医療体制も奪われてしまいました。

さらに全国で報道される病院や介護施設でのクラスター発生では感染対策に対しさらに厳し

い注目が集まるようになりまし

た。当院ではこのような中、千曲市の医療機関として唯一コロナ患者の入院対応(重点医療機関)を行ってまいりました。2020年11月〜2021年9月までの期間で長野保健所の指示により総数40名(男性18名、女性22名)居住地域別では千曲市11名、長野市12名、小諸市6名、須坂市4名、坂城町、佐久市、飯山市、山ノ内町、飯綱町、白馬村、県外1名ずつの軽症から中等症患者を受け入れてまいりました。この期間中に院内クラスターを発生させず任務を全うできたのは当院の感染コントロールチーム(医師・看護師・検査・レントゲン・事務職員)の団結力と絶対にクラスターを発生させないと言う強い信念の結果と思っております。

恥ずかしながら何より職員全体で現在も感染対策をサポート出来ている状態を維持していることに組織として誇りに思っております。

患者様とご家族、関係各

のどこからかの出血を意味し重要な病気のサインです。血尿が発見される頻度は年齢とともに増え男性に比べて女性に多く見られます。血尿は大きく、目で見てわかる肉眼的血尿と、目で見てわからない顕微鏡的血尿(尿潜血)に分けられます。では尿にどれくらい血が混じると肉眼的血尿がわかるのでしょうか。一般的には100ccの尿に0.1ccの血液が混入すると肉眼的血尿がわかると言われています。すなわちコップ半分の尿に、目薬2滴程度の血液が混じると肉眼的に血尿がわかります。とすると目でみてわからない顕微鏡的血尿(尿潜血)はこれよりも少ない出血と言えます。

診療科のご紹介

泌尿器科

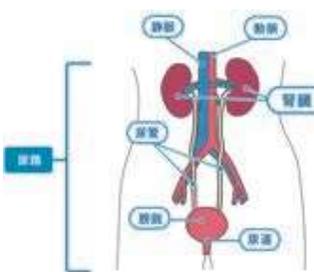
血尿のはなし



副院長 兼 泌尿器科部長
逸見 一之

「疲れると血尿が出る」とか「最近ストレスで尿が赤くなった」という話をときどき耳にします。残念ながら、疲労や、ストレスが原因で血尿が出ることはありません。

血尿は文字通り尿に血が混じること。血尿が出るということは、尿を作る腎臓や尿の通り道(尿路：①)



図①

と。ときに貧血の原因と言われ泌尿器科を受診される血尿の患者さんがいます。一般的に血尿が貧血の原因にはなりません。しかし尿に血の塊が浮かぶような、どろどろした血尿が続くことがあれば、これは貧血の原因となります。(図②)ここまでの血尿でなくても、本来尿に血は混じる事がないので血尿は決して気分のいいことではありません。

血尿をきたす病気は、大きく内科

所、職員の皆さまに業務形態の大きな変更を行ったことに伴いご迷惑、ご苦労をお掛け致しました。皆様の大なる協力を得ることができ、無事に新しい年を迎える事が出来ましたことにこの場をお借りして心から御礼を申し上げます。

さらにまだまだ完全なる終息が見えない中ではありますが、基本に忠実に標準感染予防策を徹底し入院、入所されている方々に感染が広がることがないように努めて参る所存でございます。

ポストコロナの世界は感染拡大前の世界と比較し全く違う世界に変容し、今までの常識が非常識となるだろうと言われております。入院患者様、ご入所されている利用者様におかれましてもご家族との直接の面会を禁止し、タブレット端末越しのリモート面会とさせていただきます。

ご不便をおかけしまして心苦しい限りであります。現在有効とされている「3密を避ける」「マスクの着用」「手指の手洗い、アルコール消毒」

の血尿と泌尿器科的血尿に分けられます。内科的血尿を起こす主な病気は、腎臓で血液を濾過して尿を作り出す糸球体という部位に何らかの原因があることが高く、いわゆる腎臓病と言われるものです。多くは尿に血尿だけでなく蛋白が混じっている事が重要なサインです。当院には腎臓病専門医が常勤しています。血尿だけでなく蛋白尿が混じる場合には是非ご相談下さい。一方でわれわれ泌尿器科医が担当するのが腎臓病以外のすべての血尿です。病気は多岐にわたり膀胱がん・腎臓がん・腎盂尿管がん・前立腺がんなどの悪性腫瘍、尿管結石・膀胱結石など尿路結石症、膀胱炎に代表される尿路感染症、他に尿路奇形などが泌尿器科的血尿の代表的疾患と言えます。とりわけ膀胱がんの85%は突然の肉眼的血尿が初発症状と言われています。

しかしながら、いざ泌尿器科受診という場合が高く：こんな話もよく伺います。泌尿器科診療の流れは通常入院を受診するのと何ら変わりありません。症状を詳しく伺い、

尿の検査をします。そして診察をします(決して必要の無い診察は行いません)。さらに超音波検査(エコー検査)、血液検査、レントゲン検査(CT検査など)を経て総合的に診断をおこなっていきます。必要と判断すれば追加で膀胱の内視鏡検査などを進めていきます。



図②

これらの徹底を継続してお願い申し上げます。

明けない夜はないと信じて前向きに取り組んでいきましょう。一方で、ワクチンの接種が進むなど、わずかながら明るい兆しもあります。ウイルスの正体が少しづつ明らかとなり治療方法も確立しつつあるようです。もうしばらく時間がかかりそうですが一歩一歩前進していることは間違いありません。

コロナ禍の一刻も早い終息を心より祈念致しまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。本年もご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



「泌尿器科とは」尿を作り出し体外に排出するための器官で尿を分泌することから泌尿器科と言います。その器官は尿を作り出す腎臓、尿を運ぶ尿管、尿をためる膀胱、膀胱から排出する尿道になります。尿を流す通路で尿路とも言います。

「泌尿器科とは」

泌尿器の疾患や異常を専門に取り扱う外科医です。また器官の発生学上、男性生殖器(前立腺精巣(睾丸)など)も取り扱います。

マンモグラフィ(乳房X線検査)

検査時間…10分程度が目安です。

乳房の診断に特化したX線撮影です。乳がん検診や乳房の精密検査を目的としています。乳癌は日本でも罹患率が徐々に増加し、現在、女性のかかる癌の中では最も多い癌になっています。好発年齢は40～50代ですが、高齢になっても発症するため、30代後半からは年齢に関係なく検診が必要です。

マンモグラフィは痛いと言われるますが、乳房を薄く圧

迫するためです。乳房を薄くして撮影することで、より精密な画像になり診断能があがり、かつ、被ばくを減らすことができます。痛みをなるべく減らすように過度な圧力で圧迫しないように心がけていますが、痛みには個人差もあるため、検査毎に相談して撮影するようにしています。

当院ではマンモグラフィ精度管理中央機構の認定女性技師が撮影を認定医師が読影と診断を行っています。



マンモグラフィ撮影装置



マンモグラフィ

X線透視検査

X線透視検査はリアルタイムで体内を見ながら検査する方法です。よく知られているバリウムを使った胃透視検査はバリウムの流れ、胃壁に付着したバリウムを写真に撮り、病変の有無を診断する検査ですが、流れや付着の具合はリアルタイムで確認する必要があります。その他、整形外科の骨折や脱臼の整復、内視鏡検査での併用などリアルタイムで体内の状況を確認しながら検査をする必要がある場合に利用されます。



X線透視装置



胃バリウム検査

検査の安全と被ばくの管理

当院では本年度から診療放射線管理委員会を組織し放射線を用いた検査の安全と被ばくの管理をしています。放射線診断専門医と診療放射線技師が中心となり、複数の医師、看護師が参加し、患者さんに安心して検査を受けていただけるように活動しています。安全の指針の作成、安全訓練、職員への安全講習会、被ばくを伴う検査の被ばく量の監視と被ばく低減への取り組みを行っています。

良い検査にするための3つのお願い

1、検査中は体を動かさないでください

撮影中に体を動かしてしまうと画像がブレて、鮮明な画像が撮影できません。撮影は短時間ですので、なるべく動かないようにしてください。

2、呼吸のタイミングは声かけに合わせてください

呼吸のタイミングは、胸部や腹部の鮮明な画像を撮影するために欠かせません。技師の声かけに合わせて息を吸ったり吐いたりしましょう。

3、気になることは何でも相談してください

狭いところや暗いところが苦手など、検査を受けるにあたって気になることは診療放射線技師にご相談ください。

診療技術部のご紹介

放射線科

X線撮影検査(単純X線撮影)

検査時間…撮影部位や回数により異なりますが、10分程度が目安です。

単純X線検査・CT検査とともにX線という放射線を用いて検査をしています。単純X線検査は一方からX線をあてて体を通過したX線を白黒の写真にします。体の臓器や組織ごとにX線の通り易さに違いがあるため、体の内部を写真にして観察可能になります。人体ではX線が特に通りやすい空気を含む肺・消化管、特に通りにくい骨の病変の診断に有用です。



一般撮影装置



腰椎単純X線写真

CT検査(コンピューター断層撮影検査)

検査時間…撮影部位や方法により異なりますが、5～15分程度が目安です。

CT検査はX線を発生させる装置を回転させながら多方向から体にあてることで、大量の情報を収集し、コンピューターで体の画像を作る方法です。体の輪切り(断面像)を作成して病気の診断をしていましたが、現在は特定の方向の断面や3D画像を作成することが可能になっています。また、後から写真の条件を変えることで対象部位の診断に特化した画像にすることができます。造影剤を併用することで腫瘍や血管病変の診断能力・診断精度が向上します。



CT撮影装置



腰椎3DCT画像

MRI検査(磁気共鳴画像診断検査)

検査時間…撮影部位や内容により異なりますが、20分～1時間程度が目安です。

MRIは強力な磁石を用いて体内の磁力の変化をコンピューターで画像にしています。X線検査が体内を通過するX線の影を写真にすることから撮影と呼ばれるのに対し、MRIは体内の磁力変化の情報から画像を作ることから撮像と呼ばれる。検査にX線を使わないため被ばくの心配がありません。しかし、CTとは異なり後から特定方向の断面像を作ったり、条件を変えた画像にすることが出来ません。そのため、診断に必要な条件の画像を一つ一つ撮像する必要があり、検査に時間がかかります。



MR装置



腰椎MR画像

長野県が発行するグリーンボンドへの投資を行いました

千曲中央病院は、令和3年10月25日(月)に長野県が発行したグリーンボンドへの投資を行いました。

グリーンボンドとは

グリーンボンドとは、地球温暖化対策や再生可能エネルギーなど、環境分野への取り組みに用途を限定して発行される債権のことで...

長野県は、2050年の二酸化炭素(CO2)排出量実質ゼロの達成(緩和)と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減(適応)に向けた取り組みとして、令和2年からグリーンボンドを発行しています。

また、グリーンボンドにより集められた資金は、長野県が取り組む右記の環境事業へ充てられます。

調達した資金は確実に追跡・管理が行われ、レポートによる報告もなされるため、透明性が確保されるのもグリーンボンドの特徴です。

ちなみに、長野県が発行したグリーンボンドに関するレポートは、来年度に長野県のホームページで開示されます。(開示内容: 充当プロジェクト名および充当金額等)

分類	事業内容	環境面での便益
再生可能エネルギー	小水力発電所の設置	環境負荷の低減(温室効果ガスの排出削減)
グリーン輸送	しなの鉄道の新車更新	環境負荷の低減(温室効果ガスの排出削減)
エネルギー効率	県有施設の設備等の更新(空調設備の更新、照明のLED化、高断熱化等)	環境負荷の低減(温室効果ガスの排出削減)
気候変動への適応	交通インフラ整備(信号機電源付加装置、道路防災等) 水害対策のための河川改修 土砂災害対策のための砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策	水災害など発生時の安全・信頼できる交通インフラの維持 水災害など発生時の浸水被害の緩和 水災害など発生時の土砂災害の緩和
生物自然資源等の環境持続型管理	森林環境保全のための林道整備	森林の多面的な機能の維持増進(土砂災害防止機能の向上、水源涵養、温室効果ガスの削減、生物多様性の保全)

グリーンボンドとSDGsのかかわり

前章では、グリーンボンドにより集められた資金の用途はグリーンプロジェクトに限定されるとご説明しました。そこで注目されるのが、グリーンボンドとSDGsのかかわりです。

グリーンボンドはSDGs目標の達成に貢献できるという点も踏まえ、当院ではこの度の投資を決定しました。千曲中央病院は、今後もSDGsへの取り組みを行ってまいります。

SDGs目標	長野県の関わり
6.6 2020年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を行う。	信州の森林づくり事業による生物多様性の保全
7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。 7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。	小水力発電所の設置 地域鉄道事業者(しなの鉄道)の車両更新に対する補助 県有施設・設備の更新
13.1 すべての国々において、気候変動に起因する危険や自然災害に対するレジリエンスおよび適応力を強化する。	信州の森林づくり事業による森林の土砂災害防止機能の向上 交通インフラ整備(信号機電源付加装置、道路防災事業等) 水害対策のための河川改修(拡幅、掘削工事等) 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策
15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な管理の実施を促進し、森林破壊を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で植林と森林再生を大幅に増加させる。	信州の森林づくり事業による森林の多面的な機能の維持増進

SDGsとは・・・



SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で決められた国際目標のことで...

17の大きな目標と169のターゲットから構成されており「誰もが同じように幸せに、長く暮らせる社会」を達成するために立てられました。

特にSDGsの目標3は医療と直接的な関わりがあります

3.すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



「選ばれる」と集いし人々とともに大西益太郎伝(その四) 著者・清水 協(1996年7月1日発行)より 千曲中央病院創始者 大西益太郎氏の伝記です。清水協氏の執筆により一九九六年七月一日に発行されました。シリーズとして掲載していきますので、ご愛読ください。

第一章 少年の頃

三 長野中学へ進学を果たす

断念

小学校を終える頃には益太郎の思いは、淡い夢以上のものに育っていた。小学生最後の正月休みを終えてしばらくしたある日、担任はクラスの生徒達全員に「我が将来の希望」という題名の作文を書くようにと言った。この時彼は、「医者になりたいという自分自身の夢を、理由と共に書き記したのである。

しかし益太郎はその時、多分それは夢でしかないことを、十分すぎるほど感じていた。当時すでに兄弟は、生まれたばかりのよし子を含めて六人。一家は十人の大所帯となっていた。だが、家業の風呂屋の収入がそれに合わせて伸びるはずもなく、暮らしては以前にも増してゆとりがなかった。その上

彼が進学し、手伝いもままならないとあっては、二重の打撃を受けてしまうのである。まして、当時とすれば遠方の長野や上田にしかない中学は、豊かな商家や地主の子弟などが行くところだった。益太郎の家のように日々の暮らしかけで精一杯の、当時の多くの家庭にとっては、まだ縁遠いものだったのである。

家の事情を知る彼は、進路決定の時期が来ても、父親に対し自分の気持ちや言い出せなかつた。ある日の食事時、「益太郎も、頭を生かすことができればなあ」と、そう高蔵が言った時も、首を傾げて黙り込むばかりの父を前にしては、何も言えなかつたのである。また孫の心を知る高蔵も、今は一家の主として、ゆとりの無い家業と暮らしを切り盛りするわが子に、思いを強いることは出来なかつた。

担任の教師が家を訪れたのは、そんなある日のことだった。作文を読んだ彼は両親に、教える子の中学進学を勧めにやってきましたのである。

西暦(元号)	年齢	大西益太郎の歩み	県内外のできごと
一九〇二(明治三五)	〇	大西益太郎誕生。家は風呂屋を経営。	日英同盟調印
一九〇三(明治三六)	一	かつては高橋姓で千曲川の渡し場の権利を持つなど経済的にも豊かだった。その後本家の失火?での火災や製糸業への参入を阻まれるなどのため、風呂屋を開業したという	上山田温泉開湯
一九〇四(明治三七)	二		日露戦争
一九〇五(明治三八)	三		塩崎税務署が屋代町に移転
一九〇六(明治三九)	四		篠ノ井・屋代・松代に電燈が入る
一九〇七(明治四〇)	五		
一九〇八(明治四一)	六		
一九〇九(明治四二)	七	屋代尋常高等小学校入学。父竹一郎は「尋常小学校卒業後、鉄道員」と考える	埴科農産学校(現・屋代南高校)設立
一九一〇(明治四三)	八		大逆事件
一九一一(明治四四)	九		日韓併合
一九一二(明治四五)	十		千曲川氾濫・埴科、更級で浸水被害(明治期最大)
一九一三(大正二)			信越線戸倉駅開業
一九一四(大正三)			駒ヶ岳登山遭難事故(「聖職の碑」) 鳥崎藤村「千曲川のスケッチ」刊行
一九一五(大正四)			第一次世界大戦
			上山田温泉組合設立 森街道が開通

「このままでは何とも惜しい。何とか中学へ行かせてあげてはどうでしょう」だがこの時も父親は「せつかくですが、うちにはとてもそこまでゆとりは」と、すまなさそうに繰り返すばかりだった。

中学をあきらめ小学校の高等科に進んだ。高等科は当時、義務教育の尋常科に対する補習科的な意味あいを持つものだった。卒業後は実業学校に進む者もあつたが、当時の町にあつては、ほとんどの生徒が就職するか、家業を継いでいた。

(次号に続く)

あんずだより 令和四年一月一日発行 / 長野県千曲市杭瀬下五八番地 / 特定医療法人財団大西会千曲中央病院 / 発行責任者千曲中央病院理事長・院長 大西禎彦 TEL 026-273-11212 FAX 026-273-12991

診療科	専門		月	火	水	木	金	土 ※午前のみ
内科	一般内科	午前	多田	植田(漢方外来) 久保田	松本(史)		安里・島田	安里
		午後	多田・安里	久保田 (受付15:00まで)			島田(受付15:00まで) 須原	
	消化器	午前	宮林(新患のみ11:00~) 窪田	宮林	窪田	宮林 (肝臓外来)	長田 (予約のみ11:00~)	宮林・窪田 松本(晶)
		午後		昭和大医師	昭和大医師	宮林(紹介のみ) 松本(晶)	松本(晶)	
	内分泌代謝	午前		久保田	横田	春日	島田	
		午後	山内	久保田 (受付15:00まで)	横田	春日 (予約のみ)	横田(受付15:00まで) 島田(受付15:00まで)	
	腎臓	午前					大西禎彦	大西禎彦
		午後	大西禎彦					
	呼吸器	午前						津島 (第1週のみ)
		午後		神田 (第2・4週のみ)				
	循環器	午前	山田(10:00~)	山田	東海	東海	高橋	
		午後			東海(予約のみ) 太田	小山(新患のみ)	小山	
外科	一般外科 消化器外科 肝胆膵外科	午前	大西雄太郎	長谷川 大久保			長谷川 大久保	大久保 / 長谷川 大久保(肝臓外来/ 予約制第3・4週のみ)
		午後						
整形外科	一般整形	午前	小林	都筑	田中	前田	江崎	信大医師
		午後	小林 (受付16:00まで)	都筑 (受付16:00まで)	田中 (受付16:00まで)	前田	江崎 (受付16:00まで)	
	膝・股関節	午前	森岡(9:30~)		森岡(9:30~)			
		午後					森岡(予約のみ)	
脊椎脊髄	午前		矢澤		矢澤	矢澤		
	午後			矢澤(骨粗鬆症)				
脳神経外科	午前	市川	市川	斎藤 飯島(予約のみ)	市川	市川	日赤医師 飯島(予約制/ 第1・3・5週のみ)	
	午後	飯島	飯島	斎藤	飯島			
泌尿器科	午前	逸見	逸見		逸見	逸見	逸見	
皮膚科	午前	今井	今井	今井	今井			
	午後	今井 (受付15:00まで)		今井 (受付15:00まで)	今井 (受付15:00まで)			
形成外科	午前		東京女子医大医師			東京女子医大医師	東京女子医大医師 (第1・3・5週のみ)	
歯科	午前	大西聖彦・大西真理						
	午後							

1. 午前受付 8:00 ~ 12:00
 午後受付 12:00 ~ 17:00

2. 【午前診察】 9:00 ~
 【午後診察】 14:00 ~ ※土曜日は午前中のみ

3. 急患等でお待ちする場合がありますが、その際はご容赦ください。

4. 休診日：日曜日・祝祭日、第2土曜、第3木曜、
 年末年始、7月1日(創立記念日)

5. 医師の都合により急遽休診・変更となる場合がございますので、ご了承ください。

6. 予約および予約変更の受付 月~金曜日
 15:00 ~ 16:00 (歯科は除く)

**緊急診察は24時間365日対応しております。緊急の場合はもちろん、
 不安を感じた時でも遠慮せずご連絡ください。TEL.026-273-1212**